



「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—



ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

北海道白老町に2020 OPEN!

令和元年10月18日

東北地方の被災地へTEC-FORCEを派遣(第5陣)

～東北地方の被災地において給水支援を実施します～

北海道開発局では、台風第19号による東北地方の被災地の応急対策を支援するため、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣しています。

今般、給水支援するため、新たに応急対策班1班と散水車(給水装置付)を派遣し、路面清掃車及び散水車を増強派遣しますので、お知らせします。

1 今回派遣する班について

- ・ 応急対策班 1班、散水車(給水装置付)5台、路面清掃車1台、散水車1台

2 派遣先 東北地方整備局管内

3 派遣日 10月18日

4 派遣概要等 別紙のとおり

※派遣班数、人員数、車両数等については、今後の状況により変更となる場合があります。

※毎日のTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）支援状況は、以下の北海道開発局HPから閲覧できます。

URL:<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/saigai/splaat000001pyxb.html>

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311

事業振興部 防災課 災害対策管理官 横濱 秀明(内線5954)

事業振興部 防災課 課長補佐 鈴木 武彦(内線5942)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣概要

派遣日	内 訳			派遣先
10月13日（日）	1 班	先遣班	北海道開発局 6名	東北地方整備局
10月14日（月）	2 班	応急対策班	北海道開発局 2名 札幌開発建設部 1名 室蘭開発建設部 1名 旭川開発建設部 1名 排水ポンプ車 15台	東北地方整備局 管内
	4 班	被災状況調査班 河川班（2班） 砂防班（1班） 道路班（1班）	札幌開発建設部 8名 札幌開発建設部 4名 札幌開発建設部 4名	
10月15日（火）	8 班	被災状況調査班 河川班（3班） 道路班（5班）	旭川開発建設部 8名 帯広開発建設部 4名 札幌開発建設部 4名 函館開発建設部 4名 小樽開発建設部 4名 旭川開発建設部 5名 留萌開発建設部 4名	東北地方整備局 管内
10月16日（水）	2 班	応急対策班	小樽開発建設部 1名 室蘭開発建設部 4名 帯広開発建設部 1名 路面清掃車 19台 散水車 9台 側溝清掃車 3台	東北地方整備局 管内
10月18日（金）	1 班	応急対策班	札幌開発建設部 3名 散水車（給水装置付）5台 路面清掃車 1台 散水車 1台	東北地方整備局 管内

※派遣班数、人員数、車両数等については、今後の状況により変更となる場合があります。

※毎日のTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）支援状況は、以下の北海道開発局HPから閲覧できます。

URL:<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/saigai/splaat000001pyxb.html>

<参考>

TEC-FORCE: Technical Emergency Control Forceの略。

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、円滑かつ迅速に災害対応の支援を行うことを目的に、被災した地方公共団体等に国土交通省のエキスパート職員を派遣するものです。

散水車（給水装置付）

機 械 概 要



本機械は、国道の散水作業に使用する散水車に給水装置を搭載することにより、給水活動にも利用できる構造となっているほか、各種施設の給水タンクなどに水を圧送する機能も備えています。

近年では、H30年に安平町・厚真町からの要請を受け、町内各所の給水所に対し給水活動を行いました。

●車両の規格（例）

全長：7.8m
全幅：2.5m
全高：3.0m
車両総重量：13.0t
タンク容量：6300L
タンク内面：ステンレス鋼板

ポンプにより10階程度の高さまで水を圧送することができます。

全道配備台数：18台（H31.4月現在）

活 動 の 様 子

自治体支援



平成30年9月 胆振東部地震 安平町
市民への飲料水の給水

自治体支援



令和元年9.16 千葉県君津市
市民への飲料水の給水（小糸公民館）